

令和4年度 北海道伊達開来高等学校 学校評価 生徒アンケート集計結果（回答数374）

4 そう思う よくできている 3 どちらかというと思う 2 どちらかというと思わない 1 そう思わない

領域	No.	評価観点	4	3	2	1	平均
学習指導	1	教科シラバス(各教科の目標・学習方法・評価・指導計画)の内容はわかりやすく作成されている。	37%	50%	10%	2%	3.23
	2	学力向上に向けた積極的な取り組みをしている。	30%	51%	14%	3%	3.10
	3	「生徒がわかる授業」を行うための指導方法を工夫している。	32%	44%	16%	4%	3.06
	4	家庭学習を習慣づけるような指導がおこなわれている。	18%	39%	31%	10%	2.65
	5	正解のない課題に対し、情報を集め、整理したり、話し合いをするなどして、自らの考えを深める活動が行われている。	47%	38%	11%	2%	3.32
生徒指導・教育相談	6	挨拶・身だしなみ・時間等、基本的な生活習慣が身につくような指導がなされている。	38%	47%	10%	4%	3.21
	7	学校の生徒指導の方針が、生徒・保護者に十分理解され、連携が図られている。	23%	48%	22%	6%	2.88
	8	悩みや問題を抱えている生徒に対して、適切な相談、支援が行われるなど、「いじめ」等の未然防止に努めている。また、問題発生時には適切な対応がされている。	34%	44%	16%	5%	3.08
	9	生徒と教員の共感的な人間関係が構築されている。	32%	50%	11%	6%	3.09
	10	学校と保護者、地域が連携し、効果的な生徒指導が行われている。	26%	41%	25%	6%	2.89
	11	交通安全等、事故の未然防止指導が十分なされている。	43%	41%	14%	1%	3.28
	12	健康・安全・性に関する指導が積極的に行われている。	42%	45%	11%	1%	3.30
進路指導	13	生徒の安心・安全を担保できる教育環境づくりに努めている。	37%	49%	10%	3%	3.22
	14	生徒の進路意識を高めて、将来の進路を明確にするためキャリア教育に関する指導の充実を図っている。	46%	40%	10%	2%	3.32
	15	生徒の進路実現に向けた科目選択や講習等の充実を図っている。	45%	41%	10%	2%	3.32
特別活動	16	保護者と十分連携を図った進路指導を推進している。	25%	45%	26%	5%	2.91
	17	学校行事や生徒会活動の活性化に努め、生徒の主体的な参加ができるような体制が作られている。	45%	43%	9%	1%	3.34
	18	部活動と学習の両立が図られるよう指導されている。	31%	44%	19%	5%	3.03
組織運営	19	本校の先生は、学校行事や部活動に対して親身になって関わってくれている。	43%	40%	13%	4%	3.23
	20	保護者や地域への積極的な情報提供(ホームページ等)に努めている。	31%	41%	21%	5%	2.99
	21	地域関係機関との連携による、諸活動(ボランティア活動等)に積極的に参加できる環境づくりに努めている。	30%	44%	19%	6%	3.00
	22	生徒自らが課題を設定し、解決に向けて情報を収集・整理・分析したり、さまざまな意見や考えを交換しながら進める学習活動の充実を図っている。	33%	52%	11%	2%	3.10